

麗澤大学言語教育研究科の授業科目の履修及び単位認定に関する規程（令和2年度以降入学者適用）

令和2年4月1日制定

令和3年4月1日最近改正

（目的）

第1条 この規程は、麗澤大学大学院学則(以下「大学院学則」という。)第44条第2項の規定に基づき、言語教育研究科の授業科目の履修及び単位認定について定めることを目的とする。

（修了要件）

第2条 博士前期課程の学生は、その在学期間中に所定の授業科目を履修し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士の学位論文の審査及び最終試験に合格しなければならない。

（指導教員）

第3条 博士前期課程の学生は、入学後定められた期日までに、特別研究を担当する専任教員の中から指導教員を選ばなければならない。又学生は、指導教員の了承を得て、適宜、大学院担当の本学専任教員の中から副指導教員を選び指導を受けることができる。

2 学生は、授業科目の履修、日常の研究及び学位論文の執筆にあたり、指導教員の指導を受けなければならない。

3 やむを得ない事情があると認められる場合を除き、指導教員を変更することはできない。

（博士前期課程の授業科目の履修方法）

第4条 日本語教育学専攻博士前期課程の授業科目の履修方法は、次のとおりとする。

(1) 別表Ⅰに掲げる授業科目より、「日本語教育」の科目は12単位すべて、「日本語学ほか」の科目は12単位以上履修するものとする。

(2) 「特別研究」の科目は、別表Ⅰに掲げる授業科目の必修6単位とし、1年次よりⅠ、Ⅱ、Ⅲの順で履修する。ただし、研究科委員会が適当と認めた者については、博士前期課程入学前に科目等履修生として「特別研究Ⅰ」を履修し、入学後に「特別研究Ⅱ」、「特別研究Ⅲ」を履修することを許可することがある。

（履修科目の登録）

第5条 授業科目の履修にあたっては、定められた期日までに履修登録をしなければならない。

（単位認定）

第6条 学生が履修した授業科目のうち、合格した科目については、研究科委員会の認定を経て、所定の単位が与えられる。

2 大学院学則第45条の規定により、学生が他大学院(外国を含む。)で履修した授業科目の単位の認定については、前項の規定を準用する。

（入学前の既修得単位の認定）

第7条 大学院学則第46条の規定により、博士前期課程の学生が入学前に大学院において修得した単位(科目等履修生等として修得した単位を含む。)は、研究科委員会が適当と認めた場合には、15単位を超えない範囲で、これを研究科所定の単位として認定することができる。

2 前項に規定された単位認定は、学生が入学した年度の当初に研究科委員会の議を経てこれを行う。

（単位認定の時期）

第8条 単位の認定は学期ごとに行うことを原則とする。ただし、2学期にわたる授業科目は、その科目の終了する学期末に行う。

(成績評価)

第9条 成績評価は、S、A、B、C、D、Eの6段階とし、S、A、B、Cを合格とする。

2 成績評価のS、A、B、C、D、Eは、次の表に基づくものとする。

評価	取得点数	評価	取得点数	評価	取得点数
S	100～90	A	89～80	B	79～70
C	69～60	D	59～40	E	39～0

3 大学院学則第45条及び第46条の規定に基づき認定した単位については、第1項の表記によらず、T(Transfer)表記とする。

(学位授与の要件)

第10条 学位授与の要件については、麗澤大学学位規則の定めるところによる。

(追試験・追試験料)

第11条 やむを得ない事由で単位認定に必要な試験を受けられない者のために、追試験を行うことがある。追試験を希望するときは、あらかじめその理由を証明する文書を添付した「追試験願」を提出し、許可を受けなければならない。

2 追試験料は、1科目につき1,000円とする。

(事務の所管)

第12条 この規程に関する事務は、大学事務局教務・教育企画室・グローバル教育推進室が所管する。

(規程の改廃)

第13条 この規程の改廃は、言語教育研究科委員会及び大学執行部会議の意見を聴取した後、学長がこれを定める。

附 則

1 この規程は、令和2年4月1日から施行する。

2 この規程は、令和3年4月1日から改定施行する。

改定施行後の第7条の規定は、令和3年度入学者より適用し、在学者は従前の例とする。

別表I(第4条関係) 言語教育研究科の授業科目及び単位認定に関する規程

分類	科目名	単位	区分	年次	修了必要単位
日本語教育	日本語教育学特論A	2	講義	1～2	12単位
	日本語教育学特論B	2	講義	1～2	
	日本語教育学特論C	2	講義	1～2	
	第二言語習得特論	2	講義	1～2	

分類	科目名	単位	区分	年次	修了必要単位
	日本語教授法 A	2	講義	1～2	
	日本語教授法 B	2	講義	1～2	
日本語学ほか	日本語学特論	2	講義	1～2	12 単位
	対照言語学特論	2	講義	1～2	
	日本語文法特論	2	講義	1～2	
	意味論・語用論特論	2	講義	1～2	
	社会言語学特論	2	講義	1～2	
	言語政策特論	2	講義	1～2	
	コンピュータ言語処理	2	講義	1～2	
	統計学基礎	2	講義	1～2	
特別研究	日本語教育学特別研究 I	2	演習	1	6 単位
	日本語教育学特別研究 II	2	演習	2	
	日本語教育学特別研究 II	2	演習	2	